

令和5年度「工学と英語で世界をつなぐエンジニア育成スウェーデン研修」 募集要項

本校では「世界で活躍できるエンジニアの育成」をめざし、この5年間は「グローバルエンジニア育成事業」として低年次から、特に英語を使って学ぶことを実現するためのさまざまなプログラムを実施してきました。グローバル化が進む今日、高専で学ぶ学生にとって英語によるコミュニケーション力は必須の能力とあって過言ではありません。また、就職、大学編入や大学院入学試験においても TOEIC のスコアや、英語での活動経験（海外インターンシップへの参加や英語での研究成果発表、留学など）が点数に加味されるなど、英語力や海外経験が学生の評価、進路に直接関わる場合もあります。

このような状況を踏まえ、異文化に肌で触れながら英語力を向上させることで、グローバルに活躍できる学生の育成を目指した研修を以下の要領で実施します。

有明高専によるこの研修には、助成金による大きな支援もあります。ぜひチャレンジしてみてください。小さな勇気で自分の未来を変えましょう。

1. 【プログラム内容】

〔名 称〕

工学と英語で世界をつなぐエンジニア育成スウェーデン研修

〔概 要〕

現地学生と共に多種の授業に参加し、学生の自主性を基盤とした NTI 独自の授業形態を体験することを目的としています。ディスカッションやワークショップ等実践的な形式で行われる授業に参加します。また自分たちも相手校の授業の中でプレゼンテーションを行い、日本や有明高専を紹介します。加えて、現地の企業見学、文化施設の視察、また現地の学生と共に放課後の時間を使ってさまざまな活動を行うことで現地の文化について学び、学生宅へのホームステイにより現地の学生と親交を深めることもできます。

〔期 間〕 令和6年3月17日(日)～3月27日(水) (移動日を含む11日間)

〔研修場所〕 スウェーデン、ストックホルム市内、私立工業系高校 NTI ソーダルタルン校、ストックホルム校、ナッカ校

〔宿 泊〕 NTI ソーダルタルン校施設 7泊、ホームステイ 1泊、機内 2泊

〔募集人数〕 10名

〔経 費〕 約 36 万円 (多少の増減可能性あり)

※パスポート取得費、海外旅行傷害保険料、現地での食費・交通費雑費等は含みません。

※徴収する経費額の 60%が、本校が獲得した補助金から助成されます。

〔引 率〕 本校教員 2名

〔日程〕 おおよその研修日程は以下の通りです。変更の可能性もあります。

日次	月日(曜)	時間	スケジュール	宿泊
1	3/17(日)	17:00 21:55	福岡→羽田 18:40 羽田→ヘルシンキ 3/18 (月) 04:00	機内泊
2	3/18(月)	07:35 午後 夕方	ヘルシンキ→ストックホルム 07:45 NTI ソーダルタルン校へ移動、昼食 ソーダルタルン校を案内、授業参加 自由時間 (観光、ショッピングなど)	NTI ソーダルタルン校 施設泊
3	3/19(火)	午前 午後 夕方	ソーダルタルン校で授業に参加 授業参加もしくは企業訪問 自由時間	NTI ソーダルタルン校 施設泊
4	3/20(水)	午前 午後 夕方	大学研究室訪問 ストックホルム校授業参加もしくは企業訪問 自由時間	NTI ソーダルタルン校 施設泊
5	3/21(木)	午前 午後 夕方	ソーダルタルン校で授業に参加 文化施設訪問 自由時間	NTI ソーダルタルン校 施設泊
6	3/22(金)	午前 午後 夕方	ナッカ校の日本語授業に参加 ナッカ校授業参加 (テクニクもしくは英語) もしくは企業訪問 自由時間	NTI ソーダルタルン校 施設泊
7	3/23(土)	終日	朝食後、ストックホルム校へ移動 ホスト学生と対面後、各ステイ先へ	学生宅でホームステイ
8	3/24(日)	終日	午後：ホームステイ先から宿舎に戻る	NTI ソーダルタルン校 施設泊
9	3/25(月)	午前 午後 夕方	ソーダルタルン校で授業に参加 授業参加もしくは企業訪問 自由時間	NTI ソーダルタルン校 施設泊
10	3/26(火)	 13:15 17:55	帰国日。朝食後に宿舎を出発 ストックホルム→ヘルシンキ 15:15 ヘルシンキ→羽田	機内泊
11	3/27(水)	 17:55	ヘルシンキ→羽田 14:25 羽田→福岡 19:50	

2. 【募集要項】

〔応募条件〕 次の項目を全て満たす者を対象とします。

1. 有明工業高等専門学校に在籍する本科生（5年生は専攻科進学者のみ）または専攻科1年生であること。
2. 日常生活レベルの英語力があること（TOEIC400点程度を目安とする）。
3. 事前研修への参加、プログラム参加後の報告書作成、本校学生への報告会参加などができること。
4. 知らない相手ともコミュニケーションを取れる積極性があること。
5. ルールや指示を守り、団体行動、自己管理ができること。
6. 心身ともに健康であること。

〔応募方法〕 応募希望者は、下記1) 2)の様式については、本校ウェブページに掲載しておりますので、ダウンロードして、ご利用下さい。

- 1) 参加申込書
- 2) 志望理由書

〔提出期限〕 令和5年11月24日（金）17時

〔提出方法〕 学生課教務係の窓口へ手渡しにて、上記1) 2)を提出して下さい。
(手書きもOKですが、できる限りパソコンで作成してプリントして下さい)

3. 【その他】

〔問い合わせ〕 本プログラムに関する質問は【本校の gmail アドレスから】電子メールで問い合わせ下さい。

E-mail gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp （有明高専学生課教務係）

Subject の先頭に“【スウェーデン NTI】”と記入（【】も含む）

また、本文には①学年②クラス、コース、専攻③氏名(フリガナ)を必ず記入して下さい。

〔選考〕 申込書類等に基づき、総合的に評価して参加者を決定します。

研修内容的に上級生を優先して選考する可能性があります。

参加者の決定については、12月初旬に国際交流室から参加申込書に記載のあるメールアドレスに連絡します。

〔参加辞退〕 参加者の決定後のキャンセルは原則として認めません。やむを得ない事情により参加を辞退する場合、直ちに国際交流室（学生課教務係）へ連絡するとともに、こちらから送付する指

定の書類を速やかに提出して下さい。

なお、旅行代金（航空運賃及び宿泊費等）の払い戻し、キャンセル料については、旅行会社の規則によります。なお、キャンセル料は全て自己負担となります。

〔備考〕参加者への連絡は、メール（申込書記載の本校 gmail アドレス）にて行います。
参加者の全行程の渡航および宿泊の手配は、本校で行います。

【担当】

有明工業高等専門学校

学生課教務係 国際交流事務担当 奥菌

Tel:0944-53-8622

Email : gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp